

# 令和7年度 当初予算の概要

令和7年2月12日

# 令和7年度当初予算の概要①

## 市民生活と地域経済を支える積極予算

一般会計

1,316億9,300万円

※令和6年度比 136億1,100万円（11.5%）の増

### 政策の3つの柱

①

こども・子育て政策

②

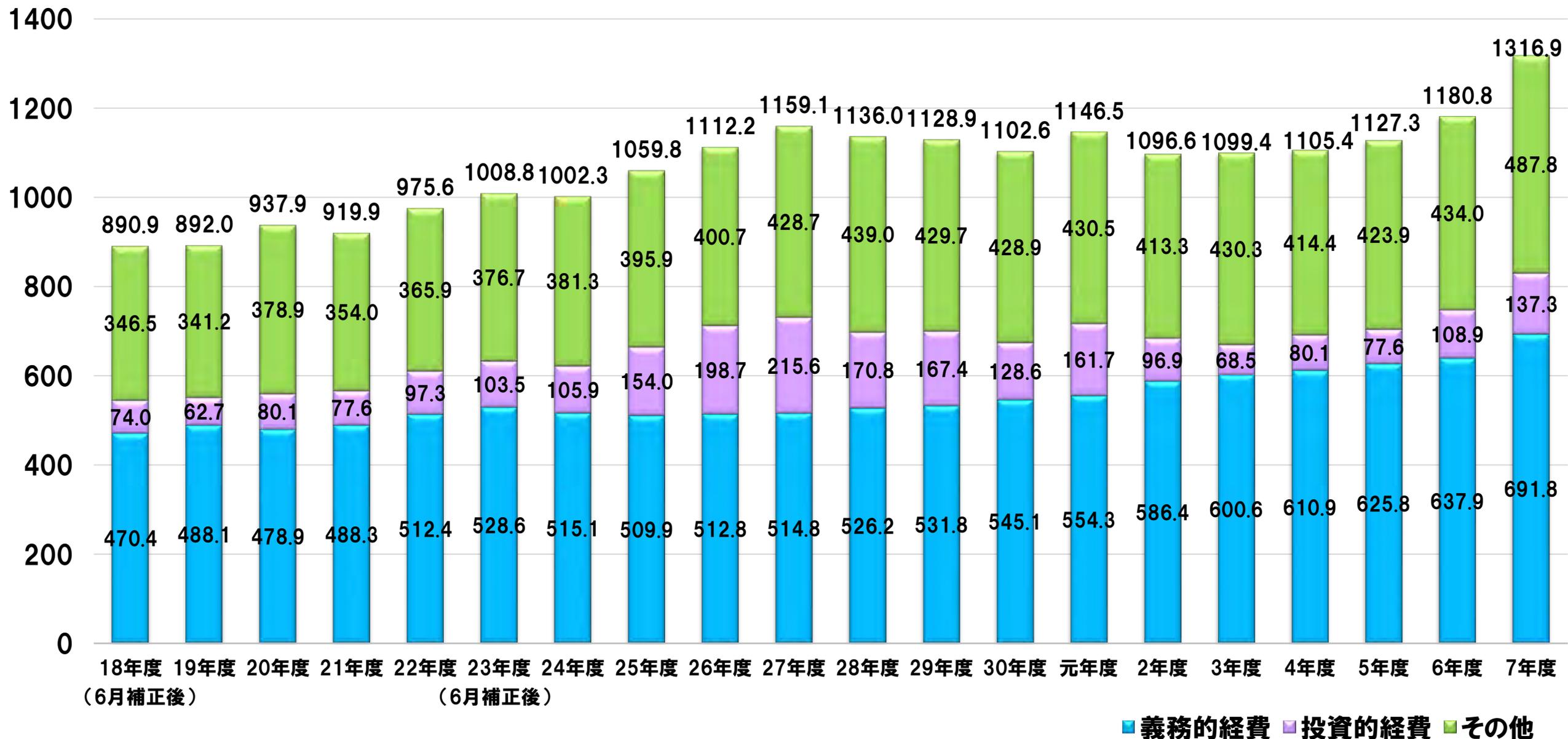
都市づくり

③

安全・安心

### 当初予算規模の推移

(単位:億円)



# 令和7年度当初予算の概要③

## 一般会計当初予算の特徴

※【】書きはR6年度当初予算額との比較

歳出	<b>普通建設事業費</b>	137億3千万円【28億4千万円(26.0%)の増】 消防通信指令センター、半田久居線及び雲出野田線、学校施設長寿命化、 中消防署西分署及び訓練施設、体育館アリーナ等空調設備 等
	<b>扶助費</b>	323億2千万円【46億1千万円(16.6%)の増】 児童手当(令和6年10月分から制度拡充)、 障がい者支援(居宅介護、グループホーム等)給付、 民間保育所・認定こども園に対する運営費負担金 等
	<b>人件費</b>	256億9千万円【12億3千万円(5.0%)の増】 給与改定 等
	<b>物件費</b>	213億4千万円【35億6千万円(20.0%)の増】 学習用タブレット端末更新、自治体基幹情報システムの標準化 等
	<b>積立金</b>	14億8千万円【10億6千万円(248.5%)の増】 こども基金積立金 等

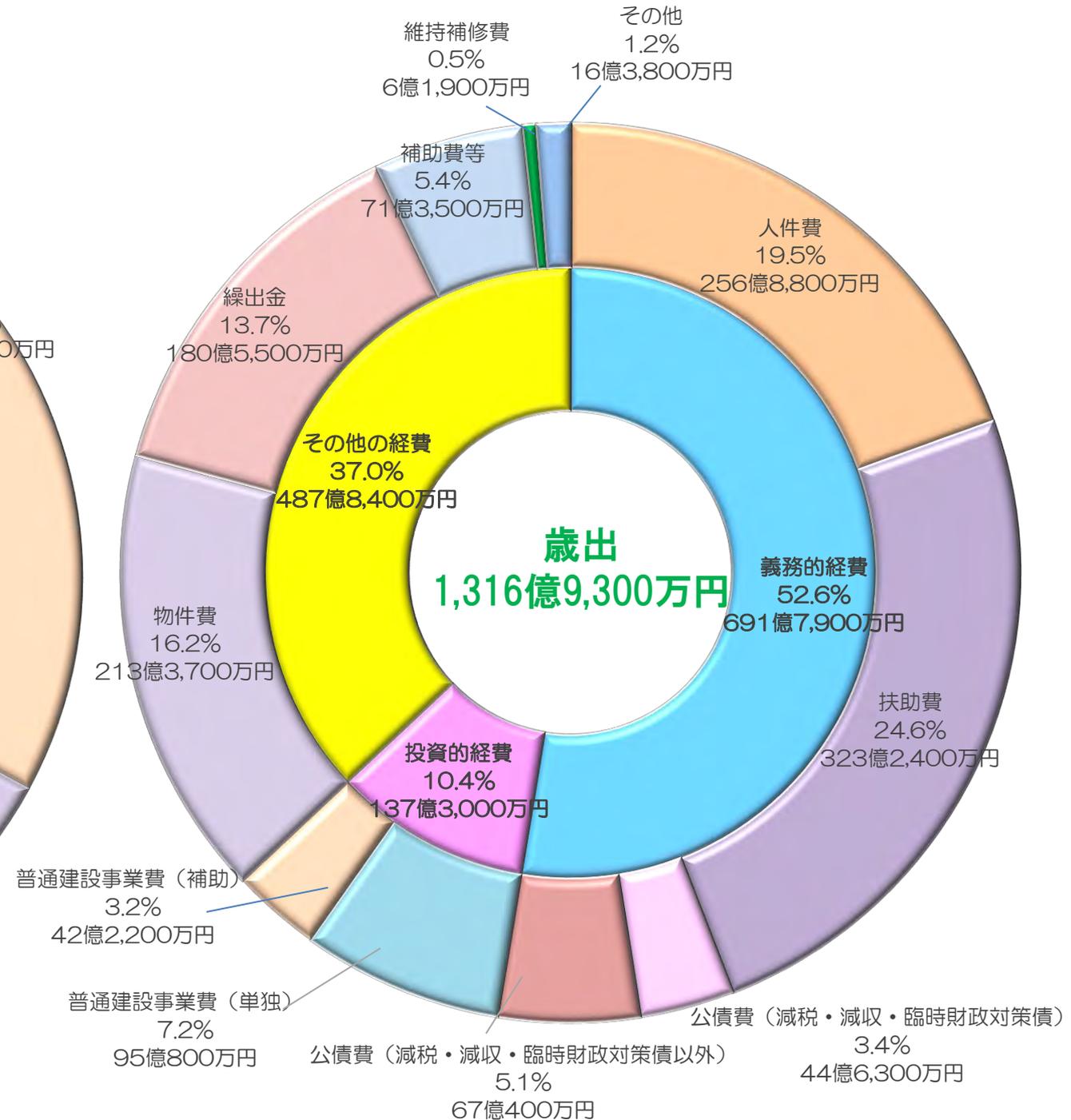
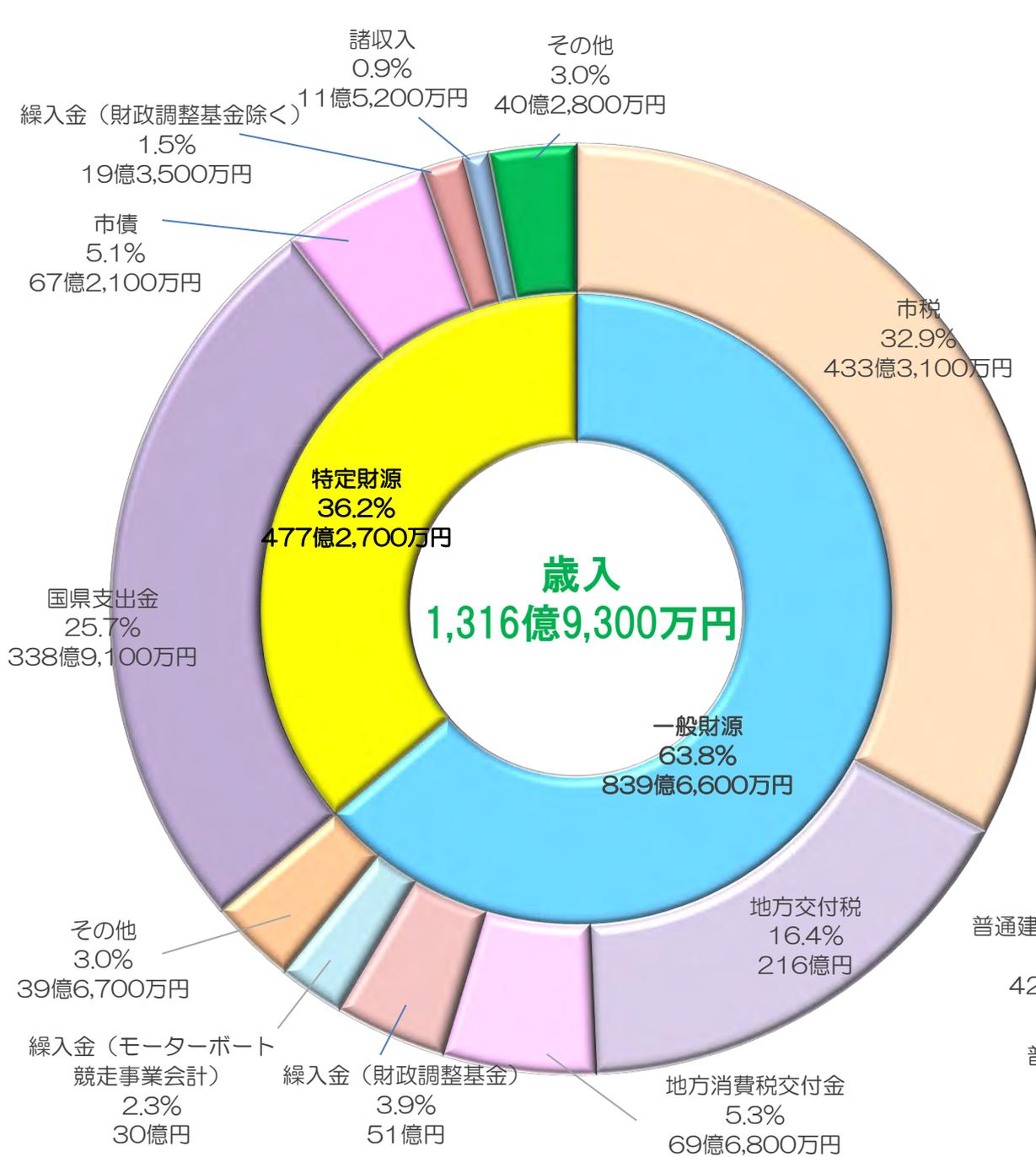
歳入	<b>市税</b>	433億3千万円【26億5千万円(6.5%)の増】
	<b>地方交付税</b>	216億円 【6億円(2.9%)の増】
	<b>国県支出金</b>	338億9千万円【71億9千万円(26.9%)の増】
	<b>市債</b>	67億2千万円【11億8千万円(21.3%)の増】



歳出増に見合う財源を確保

# 令和7年度当初予算の概要④

## 一般会計当初予算の姿



# 令和7年度当初予算の概要⑤

## ① こども・子育て政策

- 新 こどもまんなか社会実現会議設置
- 新 産前・子育て応援ヘルパー派遣事業
- 新 子育て世帯移住促進空き家活用助成事業
- 新 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)  
試行的実施
- 新 こども安心サポート任意予防接種費用助成事業
- 新 公立保育施設主食提供全園実施
  - 放課後児童クラブ整備事業
  - 学校施設長寿命化等改修事業
  - 学校施設改修特別推進事業

## こども基金

令和5年度(令和6年3月) 基金創設  
令和7年度 10億円を積み増し  
(積立額合計20億円)  
さらなるこども政策の展開に活用

## 令和7年度活用事業

- こども及び妊産婦医療費助成事業
- 妊婦無料歯科健康診査事業
- 新 子育て世帯移住促進空き家活用助成事業
- 新 こども安心サポート任意予防接種費用助成事業

# 令和7年度当初予算の概要⑥

## ② 都市づくり

### ・ 津駅周辺整備事業

- 新 津駅西口駅前広場の測量設計
- 新 シェアサイクル実証実験
- 新 地区交通戦略策定のための交通量調査

### ・ 都市拠点再生推進事業

- 新 大門・丸之内地区土地建物活用促進のための新たな仕組みの構築

### ○ 新 都市マスタープラン等策定事業

- ・ 津興橋大規模更新事業
- ・ 河芸町島崎町線第3工区道路新設改良事業
- ・ 津駅周辺道路空間整備広域ネットワーク構築事業
- ・ 半田久居線及び雲出野田線道路新設改良事業

## ③ 安全・安心

### ・ 緊急防災・減災事業

- ・ 消防通信指令センター共同整備事業
- ・ 地域防災情報通信システム（同報系）機能強化事業
- ・ 体育館アリーナ等空調整備事業

### ・ 緊急自然災害防止対策事業

### ・ 緊急浚渫推進事業

- ・ 雨水対策事業
- ・ 中消防署西分署及び訓練施設整備事業
- ・ 耐震化促進事業
- ・ 二次救急医療体制事業

### ○ 新 商店街防犯灯・防犯カメラ設置補助事業

# 令和7年度当初予算の概要⑦

## 物価高騰対策事業

- 水道料金基本料金無料化事業
- 学校・保育施設等給食物価高騰対策支援事業 ほか

## その他事業

- 脱炭素化推進事業
- コミュニティ交通システム関係事業
- 南郊公民館等整備事業
- 海浜公園内陸上競技場改修事業
- 旧社会福祉センター除却事業
- **新** 地域おこし協力隊事業
- 基幹情報システム標準化対応事業

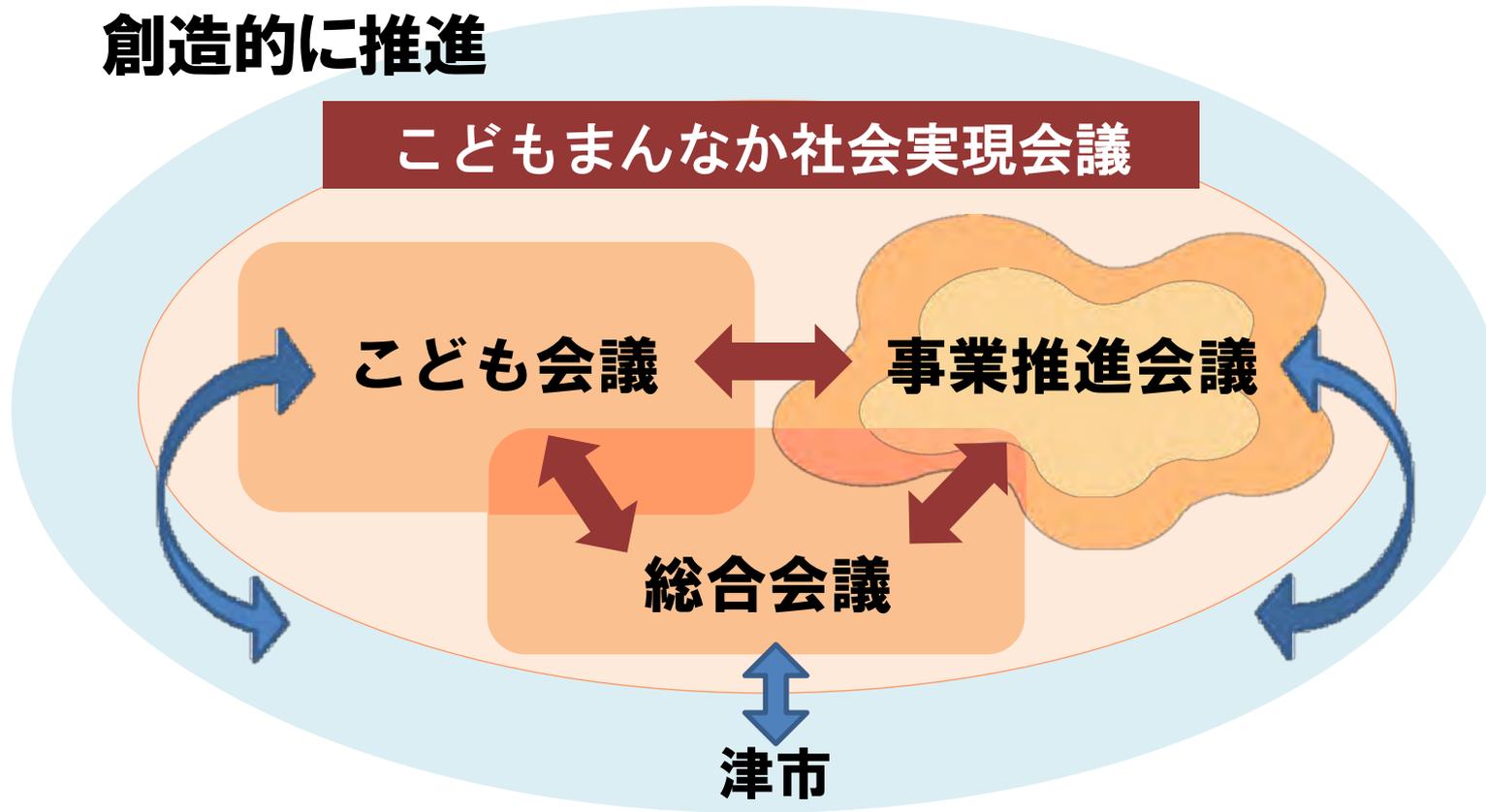
# 令和7年度一般会計当初予算 主な事業①

## こども・子育て政策

31万円

### 新 こどもまんなか社会実現会議設置

こども・若者、子育て当事者が主体のこども・子育て政策を  
創造的に推進



#### 総合会議

こども・若者、子育て当事者で構成し、こどもまんなか社会の実現に向け、総合的な視点から議論を深める

#### 事業推進会議

あらゆる子育てにかかわるメンバーによって、アメーバのように形を変えながら、今後具体化が想定される事業や政策テーマごとに自由に動き、事業を推進する

#### こども会議

小中高校生のこどもだけで、ワークショップ形式で意見表明を行う

津市こども計画  
基本理念

こどもの輝きが未来につながるまち・津  
～こどもまんなかまちづくり～

# 令和7年度一般会計当初予算 主な事業②

## こども・子育て政策

### 新 産前・子育て応援ヘルパー派遣事業

550万円

令和7年6月から、妊娠・出産・子育てに対して不安や負担を抱え、日常生活に支援を必要とする家庭に、ヘルパーがご自宅を訪問し、家事や育児等の支援を行います

#### ■ 利用できる人

津市に住民票がある妊娠中または就学前の児童を養育している人で、日中、家族等の支援が得られない人

#### ■ 具体的なサービス内容

・おむつ交換や沐浴介助 ・食事の支度や片付け ・外出の付き添いなど

#### ■ 利用時間・料金

最大48時間/年間、原則1回2時間（多胎児家庭は、最大96時間/年間まで）  
1時間あたり 1,000円（※市町村民税非課税世帯・生活保護世帯は無料）

# 令和7年度一般会計当初予算 主な事業③

## こども・子育て政策

### 新 子育て世帯移住促進空き家活用助成事業

子育て家庭への住宅支援及び定住人口の拡大に寄与することを目的に、市外に住む子育て世帯が本市の空き家を取得して転入された場合、取得費の一部を支援します

2,500万円  
〈こども基金〉

- 対象者 市外から転入し、18歳未満の子どもを有する子育て世帯
- 対象要件 市内の空き家を取得して、その空き家に世帯で転入すること など
- 助成額 市内の空き家取得 上限100万円  
↳ 居住誘導区域内の空き家取得 上限150万円

# 令和7年度一般会計当初予算 主な事業④

## こども・子育て政策

### 新 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)試行的実施

令和7年10月から、就労要件を問わず、月一定時間までの利用可能枠の中で柔軟に利用できる通園事業の試行的実施

418万円

### 新 こども安心サポート任意予防接種費用助成事業

任意接種となっているこどもの季節性インフルエンザ、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)ワクチン等の接種費用を助成

1,908万円  
<こども基金>

### 新 公立保育施設主食提供全園実施

現在、公立認定こども園及び一部保育園で実施している主食提供を、令和8年1月から全ての公立保育園に拡大し、保護者の負担を軽減

828万円

# 令和7年度一般会計当初予算 主な事業⑤

## こども・子育て政策

### 放課後児童クラブ整備事業

- ・整備工事 修成放課後児童クラブ、高茶屋放課後児童クラブ
- ・実施設計等 安濃放課後児童クラブ

2億6,561万円

令和6年度予算額 9,700万円

〔当初予算額 1億1,194万円  
補正予算額 ▲1,494万円〕

### 学校施設長寿命化等改修事業

- ・改修工事(6校) 栗真小学校、豊が丘小学校、桃園小学校、千里ヶ丘小学校、東観中学校、西郊中学校
- ・実施設計等(2校) 南立誠小学校、立成小学校

12億6,036万円

令和6年度予算額 5,377万円

〔当初予算額 10億7,662万円  
補正予算額 ▲10億2,285万円〕

### 学校施設改修特別推進事業

校舎の雨漏り等を学校施設整備基金を活用して改修

- ・防水改修工事(6校) 北立誠小学校、大里小学校、南が丘小学校、成美小学校、豊里中学校、美杉中学校
- ・防水改修実施設計(1校) 美杉小学校
- ・放課後児童クラブ移転に伴う校舎改修実施設計(1校) 安濃小学校

1億6,141万円

<学校施設整備基金>

令和6年度予算額 1億 600万円

〔当初予算額 1億2,759万円  
補正予算額 ▲2,159万円〕

# 令和7年度一般会計当初予算 主な事業⑥

## 都市づくり

### 津駅周辺整備事業

- 新 津駅西口駅前広場の測量設計 3,200万円
- 新 シェアサイクル実証実験 944万円
- 新 地区交通戦略策定のための交通量調査 300万円 等

4,445万円

令和6年度予算額 1,749万円  
〔 当初予算額 1,800万円  
補正予算額 ▲51万円 〕

### 津駅西口駅前広場の検討状況

- ◆ 駅利用者・市民等からの気づきやアイデアを繰り返しお伺いし、配置計画案・整備イメージをバージョンアップ  
配置計画案・整備イメージ(Ver.4)に対する意見募集結果(計118件)

#### 整備イメージを評価する意見、将来的な整備を見据えた意見が多数

- 主な意見
- ◆ 整備後は秩序正しい利用がなされるようしっかり管理をすべき
  - ◆ 分煙施設を設置することにより吸い殻のポイ捨てが減って良い
  - ◆ 東西自由通路を整備する際は手戻りが生じないようにすべき(※) など

整備イメージ(Ver.4)から西口駅前広場基本計画を令和6年度中に策定

(※)広場東側の歩行空間の屋根は一部仮設とする

《令和7年度》基本計画をもとに測量設計を実施



津駅西口駅前広場整備イメージ(Ver.4)

# 令和7年度一般会計当初予算 主な事業⑦

## 都市づくり

### 都市拠点再生推進事業

- 官民連携組織であるエリアプラットフォーム「大門・丸之内 未来のまちづくり」が未来ビジョンに基づき実施する取組等に対する負担（観音公園における社会実験等） 176万円

**新** 大門・丸之内地区土地建物活用促進のための新たな仕組みの構築 15万円

191万円

令和6年度予算額 126万円  
〔 当初予算額 126万円 〕

### **新** 都市マスタープラン等策定事業

令和10年度から10年間を計画期間とする都市マスタープラン及び立地適正化計画作成

1,110万円

### 津興橋大規模更新事業

津興橋の架け替え整備（上部工事、道路工事、仮設橋撤去工事）

3億7,080万円

令和6年度予算額 10億9,340万円  
〔 当初予算額 9億8,340万円  
補正予算額 1億1,000万円 〕

# 令和7年度一般会計当初予算 主な事業⑧

## 都市づくり

### 河芸町島崎町線第3工区道路新設改良事業

#### 県施工事業に対する負担

- ・都市計画道路河芸町島崎町線(用地測量)
- ・都市計画道路津海岸御殿場線(用地取得)

2,917万円

令和6年度予算額 1,500万円  
〔当初予算額 1,500万円〕

### 津駅周辺道路空間整備広域ネットワーク構築事業

#### 内多清水ヶ丘線道路改良工事

(津駅前線、広明町河辺町線は国の令和6年度補正予算を活用)

8,480万円

令和6年度予算額 1億9,428万円  
〔当初予算額 3億1,710万円  
補正予算額 ▲1億2,282万円〕

### 半田久居線及び雲出野田線道路新設改良事業

半田久居線(延長1,135m)及び雲出野田線(延長263m)の道路新設改良工事

15億6,897万円

令和6年度予算額 8億 271万円  
〔当初予算額 8億 289万円  
補正予算額 ▲18万円〕

# 令和7年度一般会計当初予算 主な事業⑨

## 安全・安心

### 緊急防災・減災事業

#### 消防通信指令センター共同整備事業

令和8年4月からの鈴鹿市及び亀山市との共同運用開始  
に向けた消防通信指令センターの整備工事

27億8,402万円

令和6年度予算額	2,067万円
〔当初予算額	2,380万円〕
補正予算額	▲313万円

#### 地域防災情報通信システム(同報系)機能強化事業

一斉送信機能の導入、有線網の整備による回線の  
冗長化等の機能強化を含む地域防災情報通信システムの  
更新整備

2億7,819万円

令和6年度予算額	1億6,797万円
〔当初予算額	1億7,109万円〕
補正予算額	▲312万円

#### 体育館アリーナ等空調整備事業

芸濃総合文化センター内アリーナ、一志体育館の空調設備  
設置工事

6億2,090万円

令和6年度予算額	4億3,335万円
〔当初予算額	5億 237万円〕
補正予算額	▲6,902万円

# 令和7年度一般会計当初予算 主な事業⑩

## 安全・安心

### 緊急自然災害防止対策事業

緊急自然災害防止対策事業債を活用した、河川改修工事等

- ・河川及び排水路の改修等(浄土寺川 ほか)

1億1,451万円

- ・農業用ため池の洪水調整池への転用(奥山池 ほか)

6,000万円

- ・道路等の老朽化対策(棕本安西線、高野団地線 ほか)

1億3,380万円

3億 831万円

令和6年度予算額	2億6,282万円
〔当初予算額	2億9,340万円〕
補正予算額	▲3,058万円

### 緊急浚渫推進事業

緊急浚渫推進事業債を活用した、浸水対策のための  
河川の浚渫工事 (滝川、真見川 ほか)

4,520万円

令和6年度予算額	7,210万円
〔当初予算額	8,870万円〕
補正予算額	▲1,660万円

## 安全・安心

### 雨水対策事業

- ・ 想定しうる最大規模の降雨により排水施設で雨水が排除できなくなった場合等に想定される浸水の範囲、深さなどの情報をまとめた浸水想定区域図の作成  
(全188排水区完了)
- ・ 浸水想定区域図を用いたハザードマップの作成  
(10地域) 等

7,955万円

令和6年度予算額	4,742万円
〔当初予算額	7,960万円〕
補正予算額	▲3,218万円

### 中消防署西分署及び訓練施設整備事業

- ・ 中消防署西分署 6億7,846万円  
 建築工事、造成・外構工事等 令和8年4月開署予定
- ・ 訓練施設 建築工事等 1億1,196万円

7億9,042万円

令和6年度予算額	1億7,207万円
〔当初予算額	1億6,802万円〕
補正予算額	405万円

# 令和7年度一般会計当初予算 主な事業⑫

## 安全・安心

### 耐震化促進事業

木造住宅耐震診断の実施、補強計画作成、補強工事、耐震シェルター設置経費に対する補助等

1億2,989万円

令和6年度予算額 1億 682万円  
〔 当初予算額 9,332万円  
補正予算額 1,350万円 〕

### 二次救急医療体制事業

入院治療を必要とする中等症・重症患者の救急医療体制の確保及び救急患者の受入体制強化に向けた医師派遣

2億2,216万円

令和6年度予算額 2億2,169万円  
〔 当初予算額 2億 643万円  
補正予算額 1,526万円 〕

### 新 商店街防犯灯・防犯カメラ設置補助事業

商店街等が行う防犯灯及び防犯カメラ設置に対する補助

50万円

## 物価高騰対策

### 物価高騰対策支援事業

事業名	予算額
水道料金基本料金無料化事業 (全ての世帯と事業者を対象に水道料金基本料を2か月分無料)	2億8,771万円
学校・保育施設等給食物価高騰対策支援事業	2億 895万円
障害者支援施設・介護保険施設・医療機関等物価高騰対策支援事業	6,430万円
高速船運航事業者運航継続支援事業	740万円
物価高騰対応高齢者家計支援事業 (シルバーエミカポイント付与)	500万円
民生委員・児童委員活動支援事業	248万円
松阪食肉公社エネルギー価格高騰対策支援事業	58万円

**5億7,642万円**

令和6年度予算額 4億5,010万円

〔 当初予算額 4億 550万円  
補正予算額 4,460万円 〕

## その他事業

### 脱炭素化推進事業(公共施設照明設備LED化)

脱炭素化推進事業債等を活用して、公共施設の照明設備をLED化

実施箇所: アストホール、三重短期大学、北口保育園、  
白山こども園、安濃庁舎、香良洲庁舎  
(\*保育施設はこども子育て支援事業債活用)

2億2,994万円

令和6年度予算額	2,530万円
〔 当初予算額	6,489万円
補正予算額	▲3,959万円

### コミュニティ交通システム関係事業

各地域のコミュニティバス等の運行、デマンド型交通の導入  
を見据えた次期地域公共交通計画策定 等

2億2,947万円

令和6年度予算額	2億1,463万円
〔 当初予算額	2億1,223万円
補正予算額	240万円

## その他事業

### 南郊公民館等整備事業

高茶屋地区公共施設の再編・再配置における南郊公民館等の新築整備

- ・ 高茶屋保育園解体工事
- ・ 南郊公民館等新築工事
- ・ 外構工事に係る実施設計 等

1億2,037万円

令和6年度予算額	2,684万円
〔 当初予算額	3,475万円
補正予算額	▲791万円

### 海浜公園内陸上競技場改修事業

第3種公認の取得に向けた施設整備に係る資材価格調査等  
※建築工事実施設計(令和6年度から継続)、解体工事は、  
国の令和6年度補正予算を活用して事業を進めるため、  
現在申請中

348万円

令和6年度予算額	6,566万円
〔 当初予算額	1,582万円
補正予算額	4,984万円

# 令和7年度一般会計当初予算 主な事業⑬

## その他事業

### 旧社会福祉センター除却事業

解体工事(令和8年2月完了予定)

石垣モニタリング調査

※国の地方創生交付金を活用して跡地の利活用を計画  
(現在申請中)

1億2,559万円

令和6年度予算額	1,637万円
〔 当初予算額	1,715万円
修正予算額	▲78万円

### 新 地域おこし協力隊事業

美杉地域の情報発信及び森林セラピー基地事業を行う  
地域おこし協力隊(2人)を委嘱

1,024万円

### 基幹情報システム標準化対応事業

住民基本台帳、児童手当等のシステムを、国の仕様に準拠  
したシステムに移行し、令和8年3月から運用を開始

14億4,932万円

令和6年度予算額	3億 395万円
〔 当初予算額	3億 395万円

# 令和7年度当初予算 上下水道事業

## 雨水対策事業

国の個別補助(大規模雨水処理施設整備事業)を活用した事業の推進

- ・ 藤方第2雨水幹線築造工事 14億3,000万円
- ・ 半田川田第1、第2雨水幹線築造工事 15億9,800万円
- ・ 桜橋ポンプ場ポンプ設備(1号ポンプ等)改築工事 4億円
- ・ 波瀬川第6排水区ポンプ場築造工事に伴う用地取得  
3,720万円 等

40億6,156万円

令和6年度予算額17億7,488万円

( 当初予算額 17億6,332万円  
補正予算額 1,156万円 )

## 上下水道施設の耐震化

**新** 国の個別補助を活用した事業の推進

- ・ 水道基幹施設耐震化事業  
河辺第3配水池耐震補強工事 6,000万円
- ・ 下水道基幹施設耐震化事業  
高洲町丸之内幹線下水道管更生工事等 2億5,120万円

3億1,120万円

# 令和7年度当初予算 モーターボート競走事業

一般会計繰出金 30億円

繰出金を活用してこども基金に10億円積み増し



72nd ボートレース ダービー

## BOATRACE DERBY

### SG第72回ボートレースダービー(10/21~26開催)

ボートレースダービーは、最高位である8つのSG競走の中でも5大SGに位置づけられる最も歴史のあるSG競走

前年の優勝者、前年のグランプリ優勝戦出場者、その年のボートレースメモリアル優勝者及び選考期間で条件を満たした勝率上位の選手が出場

開催期間中には、特設サイトの開設、YouTubeでのライブ配信、イベントの実施などの取組みを行います



# 令和7年度会計別当初予算の概要

単位:百万円

区分		令和7年度	令和6年度	増減額	増減率
一般会計		131,693	118,082	13,611	11.5%
特別会計	国民健康保険事業	26,124	26,451	▲327	▲1.2%
	介護保険事業	31,270	30,579	691	2.3%
	後期高齢者医療事業	8,404	8,121	283	3.5%
	土地区画整理事業	124	282	▲158	▲56.0%
	住宅新築資金等貸付事業	15	19	▲4	▲21.1%
	棕本財産区	1	1		
	(6会計)合計	65,938	65,453	485	0.7%
企業会計	水道事業(支出)	12,024	13,419	▲1,395	▲10.4
	工業用水道事業(支出)	20	21	▲1	▲4.8
	下水道事業(支出)	24,183	22,483	1,700	7.6
	駐車場事業(支出)	389	251	138	55.0
	モーターボート競走事業(支出)	65,498	59,260	6,238	10.5
	(5会計)合計	102,114	95,434	6,680	7.0
合計		299,745	278,969	20,776	7.4

# 地方創生2.0 こども・子育て政策の更なる展開

事業を行うための財源の確保に向けて**第2世代交付金**に次の2事業を申請

## 久居こどもの遊び場づくり事業

事業期間 令和7年度～令和10年度  
概算総事業費 890,000千円

### 【現状・課題】

- ・こども計画策定時に行ったアンケートで市南部エリアにこどもが遊べる公園を望む声が多い。
- ・久居中央スポーツ公園内プールは、平成2年7月にオープンしてから34年が経過し老朽化が進んでいる。



久居中央スポーツ公園内プールを廃止し、こどもが遊びを創造し、遊びを通じて「出来た」が体験でき、こどもが中心となった新たな人のつながりを生む場へと再生。

## お城公園こども遊び場づくり事業

事業期間 令和7年度～令和10年度  
概算総事業費 300,000千円

### 【現状・課題】

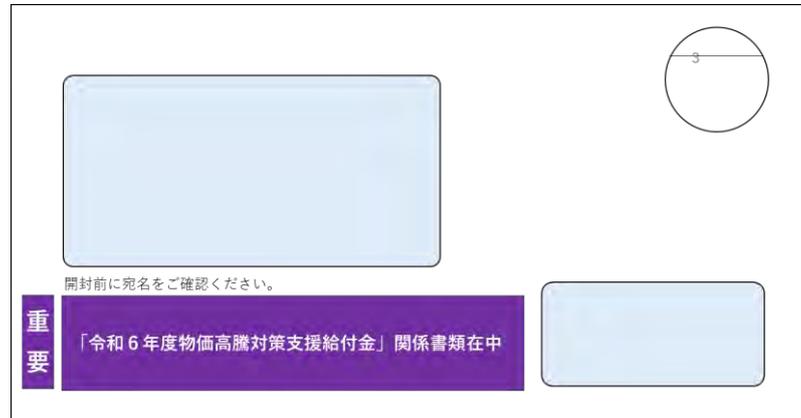
- ・こどもが安全・気軽に遊べて、子育て当事者が安心できる環境の整備が必要。
- ・空洞化が進行する中心市街地の活力と賑わいを取り戻すことが急務。
- ・観光・歴史資源である津城跡の更なる活用が望まれている。



旧社会福祉センターの跡地とその横にある児童広場を活用したこどもの遊び場を新設し、併せて天守台跡地の景観とともに楽しめる公園へと再生。

# 物価高騰対策支援給付金給付事業

令和6年度住民税非課税世帯への  
手続き不要のプッシュ型給付等の実施  
2月28日から給付金の振り込みを開始



令和7年2月12日

# 令和5年度からの住民税非課税世帯への給付金の流れ

給付金の名称	対象世帯等	給付額	確認書・申請書受付期間
令和5年度価格高騰重点支援給付金	世帯全員の令和5年度分の住民税が非課税である世帯等	1世帯当たり一律 3万円	令和5年7月12日～9月29日
令和5年度価格高騰重点支援給付金	世帯全員の令和5年度分の住民税が非課税である世帯	1世帯当たり一律 7万円	令和6年1月19日～3月21日
こども加算給付	上記世帯と生計を同一にしている18歳以下の児童	児童1人当たり一律 5万円	令和6年3月8日～8月30日
令和6年度価格高騰重点支援給付金 (こども加算含む)	世帯全員が令和6年度新たに住民税が非課税となった世帯	1世帯当たり一律 10万円 児童1人当たり一律 5万円	令和6年8月9日～10月31日
令和6年度物価高騰対策支援給付金 (こども加算含む)	世帯全員の令和6年度分の住民税が非課税である世帯	1世帯当たり一律 3万円 児童1人当たり一律 2万円	令和7年2月28日～7月31日

# 給付金の概要

## 給付額

1世帯当たり一律 3万円  
児童1人当たり一律 2万円

## 予算額

11億6,488万7千円

## 住民税非課税世帯

対象見込み 35,000世帯

基準日(令和6年12月13日)において津市に住民登録があり、同一の世帯に属する者全員が、令和6年度において、住民税が非課税となった世帯

※住民税が課税されている者の扶養親族等のみで構成される世帯や既に他の市区町村で同様の令和6年度住民税非課税世帯に対する給付金(3万円)を受けた世帯又は当該世帯の世帯主であった者を含む世帯は対象外

## こども加算

対象見込み 3,500人

上記世帯と生計を同一にしている18歳以下の児童(平成18年4月2日以降に生まれた児童)  
※基準日の翌日から令和7年7月18日までに生まれた新生児及び別世帯であっても同一生計の児童も対象

# 支給方法

今回の給付金は次の3つの方法で支給します

## 新たな支給方法

**A**

「支給通知書」による  
片道方式プッシュ型

手続き不要

令和5年度又は令和6年度に  
受給した給付金の振込口座の  
名義人が現在の世帯主と一致  
している世帯

対象見込  
29,000世帯

## これまでの給付金と同様の支給方法

**B**

「確認書」による  
往復方式プッシュ型

確認書の返送

令和5年度又は令和6年度に  
受給した給付金の振込口座の  
名義人が現在の世帯主以外な  
ど、確認する事項がある世帯

対象見込  
5,000世帯

**C**

「申請書」による  
申請受付

申請書の提出

令和6年度住民税の課  
税状況が津市で把握で  
きないなど、申請が必要  
な世帯

対象見込  
1,000世帯

# A 「支給通知書」による片道方式プッシュ型

## 「支給通知書」の発送対象者

支給対象と思われる世帯のうち、令和5年度又は令和6年度の価格高騰重点支援給付金等の支給を受けており、当該給付金の振込口座の名義人が現在の世帯主と一致している世帯

## 「支給通知書」による支給スケジュール

- **令和7年2月13日(木)**に「支給通知書」を発送
  - ※ 通知内容を確認し、振込口座を変更する場合等は**令和7年2月25日(火) 15時まで**に福祉政策課へ連絡してください
- 通知内容から変更がない場合は、**手続き不要で令和7年2月28日(金)**に振込口座に振り込み
  - ※ 振込口座を変更する場合は別途手続きが必要です

# A 「支給通知書」の内容

## 支給対象世帯主が「支給通知書」を確認

- ・こども加算対象児童の確認(該当世帯のみ)
- ・支給予定額の確認
- ・振込口座の確認

### 【支給通知書抜粋(こども加算対象児童が3人の場合)】

【支給対象児童】

	氏名	生年月日		氏名	生年月日
1	〇〇 〇〇	平成〇〇年〇月〇日	6		
2	〇〇 〇〇〇	平成〇〇年〇月〇日	7		
3	〇〇 〇〇	令和〇年〇月〇日	8		
4			9		
5			10		

3 支給予定額 **90,000 円**

(1) 物価高騰対策支援給付金 30,000 円  
 (2) こども加算額 60,000 円 (20,000 円×3人)

5 支給方法

以下の口座(令和5年度又は令和6年度価格高騰重点支援給付金等振込口座)に振り込む予定です。

金融機関名	支店名	種別	口座番号(下3桁)
〇〇銀行	〇〇支店	普通	****〇〇〇

津市福第〇〇〇号  
令和7年2月13日

〒〇〇〇-〇〇〇〇  
津市〇〇町〇〇番地  
〇〇 〇〇 様

津市長 前 葉 泰 幸(公印省略)  
事務担当 健康福祉部 福祉政策課  
電話番号 0120-913-789  
(フリーダイヤル)  
059-229-3152

令和6年度「物価高騰対策支援給付金」の支給について(お知らせ)

物価高騰の影響を受けている低所得世帯への生活支援のため、下記のとおり給付金を支給します。

1 申請方法 原則、申請は不要です。  
 ※ただし、裏面「6 連絡が必要な場合」に該当する場合は、ご連絡ください。

2 支給対象者

(1) 物価高騰対策支援給付金(一世帯当たり一律30,000円)  
 令和6年12月13日において本市に住民登録があり、令和6年度分の住民税均等割が非課税となった者のみで構成されている世帯で、住民税均等割が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯ではない世帯

(2) こども加算(児童一人当たり一律20,000円)  
 令和6年12月13日において上記(1)と同一世帯となっている18歳以下の児童(平成18年4月2日以降に出生した児童)  
 ※令和6年12月14日から令和7年7月18日までに出生した新生児は別途申請が必要です。

【支給対象児童】

	氏名	生年月日		氏名	生年月日
1	〇〇 〇〇	平成〇〇年〇月〇日	6		
2	〇〇 〇〇〇	平成〇〇年〇月〇日	7		
3	〇〇 〇〇	令和〇年〇月〇日	8		
4			9		
5			10		

3 支給予定額 90,000 円

(1) 物価高騰対策支援給付金 30,000 円  
 (2) こども加算額 60,000 円 (20,000 円×3人)

4 支給予定日 令和7年2月28日(金)

5 支給方法

以下の口座(令和5年度又は令和6年度価格高騰重点支援給付金等振込口座)に振り込む予定です。

金融機関名	支店名	種別	口座番号(下3桁)
〇〇銀行	〇〇支店	普通	****〇〇〇

(裏面に続く)

# B 「確認書」の発送と C 「申請書」の受付

## B 住民税非課税世帯のうち 次のような確認が必要な世帯

- ・津市が把握する口座名義人が世帯主以外のため、今回振り込む口座の情報
- ・課税されている者の扶養親族でないこと
- ・未申告者の課税状況 など

対象と思われる世帯に対して  
津市から「確認書」を送付しますので  
同封の返信用封筒にて返送してください

令和7年2月28日(金)  
「確認書」を発送

提出期限は令和7年7月31日(木)まで  
(当日消印有効)

## C 住民税非課税世帯のうち 令和6年度住民税の課税状況が 津市で把握できないなど 申請が必要な世帯

「申請書」を市ホームページから  
ダウンロードして、本庁舎8階の臨時窓口  
(81会議室)へ提出又は郵送してください  
※「申請書」は、総合支所市民福祉課(福祉課)窓口にも  
配置しますので、各窓口へ提出もできます

令和7年2月28日(金)から  
「申請書」の受付開始

申請期限は令和7年7月31日(木)まで  
(当日消印有効)

# B 「確認書」による往復方式プッシュ型①

- ## 1 支給対象世帯主が「確認書」を確認・必要事項を記入
- ・確認欄にチェック
  - ・こども加算対象児童の確認(該当世帯のみ)
  - ・世帯主氏名、確認日、連絡先電話番号を記入

### 【確認書抜粋(こども加算対象児童が3人の場合)】

確認欄	<input checked="" type="checkbox"/> <p>① 世帯の中に、住民税課税となる所得があるのに未申告である者はいません。</p> <p>② 世帯の全員が、住民税が課税されている他の親族等の扶養を受けていません。</p> <p>③ 既に他の市町村(特別区含む。)で同様の給付金の支給を受けた世帯又は当該世帯の世帯主であった者を含む世帯ではありません。</p> <p>④ 下表のこども加算対象児童は、令和6年12月13日時点において、世帯主と生計を同一にしています。</p>
-----	--

こども加算額	世帯主と生計を同一にしている18歳以下の児童 (平成18年4月2日以後に出生した児童)	3人	× 20,000円
○こども加算額は、対象児童一人当たり一律20,000円です。(例)対象児童3人の場合：3人×20,000円=60,000円			
上記記載内容に相違ありません(下欄に記載がない場合、本給付金の支給対象となりません)。			
世帯主氏名	確認日	令和 年 月 日	連絡先電話番号

令和6年度津市物価高騰対策支援給付金支給要件確認書

令和 7年 7月 31日

支給対象	世帯主
支給日	令和6年12月13日
支給額	20,000円
支給対象児童	3人

確認欄

世帯の中に、住民税課税となる所得があるのに未申告である者はいません。

世帯の全員が、住民税が課税されている他の親族等の扶養を受けていません。

既に他の市町村(特別区含む。)で同様の給付金の支給を受けた世帯又は当該世帯の世帯主であった者を含む世帯ではありません。

下表のこども加算対象児童は、令和6年12月13日時点において、世帯主と生計を同一にしています。

氏名	生計開始日	性別	生計開始日
〇〇 〇〇	平成〇〇年〇月〇日	男	
〇〇 〇〇	平成〇〇年〇月〇日	女	
〇〇 〇〇	令和〇年〇月〇日	男	

こども加算額

こども加算額	世帯主と生計を同一にしている18歳以下の児童 (平成18年4月2日以後に出生した児童)	3人	× 20,000円
--------	--	----	-----------

○こども加算額は、対象児童一人当たり一律20,000円です。(例)対象児童3人の場合：3人×20,000円=60,000円

上記記載内容に相違ありません(下欄に記載がない場合、本給付金の支給対象となりません)。

世帯主氏名	確認日	令和 年 月 日	連絡先電話番号
-------	-----	----------	---------

支給日等に変更がある場合は、裏面をご確認ください。

# B 「確認書」による往復方式プッシュ型②

## 2 振込口座の選択

「確認書」に記載済みの  
口座を希望

口座に関する  
手続きは不要

「確認書」に記載済みの口座以外を希望(記載がない場合を含む)

マイナポータル等から登録した  
公金受取口座を希望

◆ 公金受取口座への  
振込希望欄にチェック   
口座情報の記入・添付資料不要

公金受取口座以外の  
口座を希望

◆ 下記の口座への振込希望欄にチェック   
◆ 受取口座記入欄に記入  
◆ 指定口座の通帳等の写しを添付  
◆ 世帯主の公的身分証明書等の写しを添付

## 3 同封の返信用封筒で「確認書」を返送

「確認書」を受理後、記入漏れ等がなければ、1週間～10日程度で指定の口座へ振り込み

# 窓口・コールセンター

物価高騰対策支援給付金の臨時窓口及び専門の電話相談窓口を設置し、迅速かつ適切に対応します

物価高騰対策支援給付金窓口

本庁舎8階 81会議室

※令和7年4月25日まで

津市の「物価高騰対策支援給付金」専用コールセンター

0120-913-789

受付時間 8時30分～17時15分

開設期間 令和7年2月12日(水)～令和7年4月25日(金)  
(土・日曜日、祝・休日を除く)

# 問い合わせ



**健康福祉部 福祉政策課  
物価高騰対策支援給付金窓口**

**本庁舎8階 81会議室**

**〒514-8611 津市西丸之内23番1号**

**電話番号 059-229-3152**

※令和7年4月25日(金)までの臨時窓口となります

※令和7年4月28日(月)以降は、

**本庁舎1階の福祉政策課が窓口となります**



**“振り込め詐欺”や“個人情報の詐取”**にご注意ください

ご自宅や職場などに都道府県・市区町村や厚生労働省（の職員）などをかたった不審な電話や郵便があった場合は、お住まいの市区町村や最寄りの警察署（または警察相談専用電話(#9110))にご連絡ください